

UV SOC シリーズ

『UV SOC シリーズ』は、規制リスクの高い原料を極力除外し、長期継続使用を目指して開発したUVインキです。ポリエチレンコート紙や一般厚紙への印刷に適しており、水幅が広く安定した印刷が可能です。

●●● 主な特長

-  環境リスク対応 規制リスクの高い原料を極力除外した処方設計
-  長期継続性 将来的な規制動向を見据えた設計
-  安定印刷 水幅が広く安定した印刷が可能
-  高耐性 耐摩擦性・耐溶剤性など被膜耐性が良好

●●● 使用用途

- 一般厚紙
- ポリエチレンコート紙
- 紙器パッケージ
- 食品パッケージ
- 飲料パッケージ



※牛乳パック向けには、乳容器・機器協会の自主基準に対応した『UV SOC SAFシリーズ』をご用意しております

※当該製品は、食品への直接接触用途を想定しておりません

●●● 対応原反

一般紙	○	サマール紙	×
カートン紙	○	PET	×
合成紙	×	PP	×
メタル紙	×	PVC	×
タック紙	×	カップ	×

適性高 ○ ⇄ × 適正低
表面の材質や処理により密着性が異なります

●●● 性能評価

項 目	評 価
硬 化 性	★★★★★
耐摩擦性	★★★★☆
光 沢	★★★★☆
印刷適性	★★★★★
将 来 性	★★★★★

●●● パッケージ用途の製品比較

製 品 名	UV	LED-UV	BM	印刷適性	長期継続性
UV SOC	○	-	-	Excellent	Excellent
UV CORE TYPE-C	○	○	-	Excellent	Good
UV CORE TYPE-C BM	○	○	○	Good	Good
UV FI-BM	○	-	○	Good	Good

●●● 主要性能

基準色および耐性表

色	耐光性		耐熱性	耐石けん性	耐溶剤性
	濃 色	淡 色			
黄	4	3	4	5	5
紅	4～5 *	3 *	4	2	4
藍	8	7	5	5	5
墨	7～8	4	5	2	2
メジウム	8	—	5	5	5
白	8	7	5	5	5
コンク 金赤	3 *	2 *	4	1	3
耐光コンク金赤	4～5	3	4	3	4
ピンク☆	4 *	2 *	2	1	2
耐性 紫	7～8	7	5	5	5
グリーン	8	7～8	5	5	5
超耐光性 黄	6～7	5～6	5	5	5
超耐光コンク金赤	6～7	5～6	5	5	5
超耐光プロセス紅	6～7	5～6	5	5	5
耐光性 紅	5～6	3～4	5	5	5
SR 朱	8	7	5	5	5

耐光性： 8（優）⇔ 1（劣）、その他： 5（優）⇔ 1（劣）

☆： 水(結露を含む)のかかる環境で、マイグレーションを起すことがあります。

*： 水に濡れた状態では、耐光性が極端に悪くなります。

<試験方法>

- 耐光性 … 印刷物をフェードメーターにて照射試験し、暴露時間と変褪色の程度により強度を8段階に分級。
希釈しない濃色とメジウムで5倍に希釈した淡色を試験。
※カーボンアーク条件での分級
- 耐熱性 … 印刷物を150℃の熱風循環式乾燥機中で10分間加熱し、変褪色の程度により強度を5段階に分級。
- 耐石けん性 … 印刷物を10%の石けんゲルに20～25℃で1時間付着し、変褪色の程度および石けんゲルへのブリードの程度により強度を5段階に分級。
- 耐溶剤性 … 印刷物をトルエンとアセトンの1：1混合液に20～25℃で24時間浸し、変褪色および混合液へのブリードの程度により強度を5段階に分級。

●●● 規制対応・環境認証

 印刷インキ工業会	 T&K
■ NL規制対応	■ VOC含有量 1 %未満

●●● 注意事項

- 非吸収原反へ印刷した印刷物が屋外もしくは水（結露を含む）のかかる環境に置かれた場合、接着力が低下して爪などによって簡単に剥がれることがありますので、ご確認願います。
- 墨は、耐性の弱いアルカリブルートナーを使用しておりますので、P P 貼りなどの後加工を行う際は、予め予備試験を行い、問題が無いか確認下さい。アルカリブルートナーの使用が懸念される場合は、ノントナータイプ（N T 品）を使用下さい。
- インキ盛り過ぎやランプの劣化によって、硬化不良・密着不良が発生する可能性がありますので、ご注意下さい。
- 助剤・洗浄剤・版材については、U V インキ用のものをご使用下さい。
- ご使用の際には、前のインキの影響を受けないようにご注意ください。
- 火気に注意し、作業場は十分に換気し、紫外線や直射日光を避けて取り扱って下さい。吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れない様に適切な保護具を着用ください。衣類等に付着した場合は、直ちにその汚れを落とし着替えて、汚れ部分が長時間接触することを避けてください。取り扱い後は、手洗いとうがいを十分に行ってください。
- 目に入った場合、直ちに多量の水で 1 5 分間以上洗い流し、眼科医の手当を受けてください。皮膚に付着した場合には、汚染衣服や靴等の汚れを落とした後、付着部または接触部を石鹸水で洗浄、多量の水を用いて洗い流してください。もし、皮膚に炎症やかゆみを生じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。

- 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認願います。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート（S D S）をご一読願います。